

大阪労連女性部ニュース 速報！

憲法を生かして、ジェンダー平等を！

原発ゼロで安全な日本を！

2013年3月29日

発行 〒530-0034 大阪市北区錦町2-2国労会館1F

橋下大阪市長は、『慰安婦は必要』発言を撤回、謝罪し 大阪市長職を即時に辞任せよ！



橋下 徹大阪市長（日本維新の会共同代表）が5月13日に記者会見の場で旧日本軍「慰安婦」問題についてまたもや暴言をはきました。『「銃弾が雨嵐のごとく飛び交う中で命をかけて走っていくときに、精神的にも高ぶっている猛者集団をどこかで休息させてあげようと思ったら、慰安婦制度は必要なのは誰だつてわかる』などと慰安婦制度そのものを正当化する発言、また今月1日米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）を視察し同飛行場の司令官と面会した際に『合法的に性的なエネルギーを解消できる場所が日本にはある。真つ正面から風俗業を活用してもらわないと、海兵隊の猛者の性的なエネルギーをコントロールできない』と述べ、『日本の風俗業を活用してほしい』と促していたことも明らかにした。



日本軍が管理していたことは歴史の検証の中で明らかにされているし、元「慰安婦」の方たちが、二度と自分たちのような犠牲者を出すまいと、平和を願い勇気を持って立ち上がられた尊い思いを冒瀆するものです。2010年の9月大阪市議会は、日本政府にたいして「慰安婦問題の早期解決を求める決議」をあげています。それが大阪市会の総意であり、市民の良識です。橋下市長は、歴史の事実に向き合わず、人権感覚に欠けており大阪市長としての資格が問われます。



私たち大阪労連女性部は、今回の市長の暴言に、激しい怒りをもって抗議し、その発言の撤回と謝罪、また即時に大阪市長をやめてもらいたと緊急抗議行動と要請行動を行い150名が集まりました。マスコミの関心も強く取材に各社が来ていました。

またこれからも引き続き、橋下大阪市長への抗議を続けていきたいと思ひます。

抗議行動に参加された女性団体や労働組合からはの抗議の訴えは「もう我慢できない、橋下市長の女性の人権を踏みにじる発言に対し、

満身の怒りが込み上げてくる」「まさに人権感覚が欠如した、人間の尊厳をおとしめる、許しがたい発言や」「大阪の恥を日本だけでなく全世界にしめした」「男性としても橋下市長の暴言は絶対許せない」など本当に怒りに満ちた抗議の訴えでした。

要請行動が終わった後での記者しゅの場で橋下市長は反省の色もなく『よその国でも慰安所はあった、日本だけがなんで責められなくてはならない、日本の名誉のために僕は言ったんだ』と発言したようです。

情けないかぎりの発言に、やっぱり橋下市長には辞めてもらうほかないでしょうと思いは強くなるばかりです。



和歌山でも抗議宣伝行動！

5月14日(火)私たち県地評女性部は、昨日5月13日お隣の大阪橋下市長の、「慰安婦制度は必要だ」「沖縄での米海兵隊司令官にもっと風俗業の活用をしてほしい」と述べたことに対して、女性の人権をこれほどまでに踏みにじる暴言を絶対許すことが出来ないとして、緊急の抗議行動をJR和歌山駅前午後6時から7時まで行いました。

取り組みにあたり多く声を集めたく、県内の女性団体に声をかけ、新日本婦人の会、和商連婦人部、農民連女性部準備会の賛同を得て、橋下氏の問題発言撤回と市長辞任を求め、参加者10名で宣伝行動を行いました。

ビラを手にした女性達からは、「ほんまにはずかしでなあ、これが市長さんの言うことか、って耳疑ったでえー。」「弁護士やろ橋下さんって、法律守らなアカン人が何言ゆてんのや、もうあきれたわ！」など、強い怒り声を上げていました。明日も南海和歌山市駅で、午後5時30分から6時まで行う予定です。

橋下大阪市長の「慰安婦は必要」発言に

断固抗議し、その撤回と謝罪、及び

大阪市長の即時辞任を強く求める

「緊急FAX集中」に取り組みましょう！

<送信先>

FAX 06-6202-6950

(大阪市役所・政策企画室秘書部)

FAX 06-4963-8801

(日本維新の会)

